

生きるべきか死ぬべきか (1942)

TO BE OR NOT TO BE

メディア 映画

ジャンル コメディ

製作国 アメリカ

色彩 B&W

時間 99分

初公開日 1989/06/24

公開情報 三菱商事提供／リュミエール・シネマテーク配給

【解説】

第二次世界大戦直前、ドイツの侵攻が始まったワルシャワを舞台に、シェイクスピアの「ハムレット」を上演していた劇団が諜報戦に巻き込まれる中、大奮闘する過程をスピーディーに描いた必見の傑作コメディ。“ナチス”と“ハムレット”が巧みに絡んでいくストーリーは正に圧巻！ 「メル・ブルックスの大脱走」(83)は本作のかなり忠実なリメイク。

【クレジット】

監督	エルンスト・ルビッチ	Ernst Lubitsch
製作	アレクサンダー・コルダ	Alexander Korda
脚本	エドウィン・ジャスタス・メイヤー	Edwin Justus Mayer
撮影	ルドルフ・マテ	Rudolph Mate
音楽	ウェルナー・ハイマン	Werner Heymann
出演	キャロル・ロンバード	Carole Lombard
	ジャック・ベニー	Jack Benny
	ロバート・スタック	Robert Stack
	ライオネル・アトウィル	Lionel Atwill
	フェリックス・ブレスアート	Felix Bressart
	シグ・ルーマン	Sig Ruman
	トム・デューガン	Tom Dugan
	ヘルムート・ダンティーネ	Helmut Dantine
	スタンリー・リッジス	Stanley Ridges